米沢の鏝絵巡り

鏝絵巡りシリーズ ：鋳物師屋・北大塩・塩沢編

- ***距離*** *約12ｋｍ*
- ***スタート*** *ピアみどり駐車場*
- ***所要時間*** *約４時間*
- ***フィニッシュ*** *鬼場バス停*
- ***コース***

ピアみどりバス停ー中村（鏝絵3件）ー塩沢（鏝絵9件）ー十五社神社ー北大塩（鏝絵１２件）ー宝勝寺（昼食・トイレ）ー北大塩（鏝絵2件）ー接吻道祖神ー北大塩（鏝絵19件）ー鋳物師屋（鏝絵６件）ー鬼場バス停

茅野市街から蓼科・白樺湖に向かう観光道路、ビーナスラインという名で知られていますが、ここはかつて鉄道だったんですね。「諏訪鉄山鉄道」というこの軌道、北八ヶ岳の麓で採れた鉄鉱石を花蒔～茅野駅間を運ぶためのもので戦争が激しくなった昭和 19 年から戦後までのほんの短い間利用されたのです。この鉄道の北側に広がる田園地帯が茅野市米沢地区、歩いてみると何と 43 ヶ所で鏝絵を見つけました。

今回はメルヘン街道をバスで上がって、湖東をスタート。北上して上川に出て米沢一帯を歩き下るコースです。車山高原の山裾ののどかな田園地帯、今も賑やかに車の行き交うビーナスラインにかつてはＳＬが走っていたことにも思いを馳せながら、この地の鏝絵を巡ってみましょう。

① 窓枠を下から支える「恵比寿・大黒様」。この蔵は道路から間近に見ることができます。このスタイルを好んだ左官さんがいたんですね。

② この地区一番の押し鏝絵。丑鼻は大版で、波打ち際の岩場に「亀」が群れています。妻壁には丑鼻にかかるように二羽の鶴が舞い、窓枠上の装飾も美事。名工：小川天香氏の作品です。

⑥ この蔵には両面の丑鼻に絵柄の鏝絵があり、東の丑鼻はこの「唐獅子」。これは珍しい。反対面にはあまり見かけない作風の「大黒様」が描かれています。

④ 人気 No.1 のこのデザインの「大黒様」をそろえてみました。でも数多く手がけているだけに、それぞれに配色等アレンジを加えているようです。

③ 「鯉の滝登り」。幾何学的に描かれた水の流れ、滝つぼの水しぶきの中の黒い鯉がまたいい。

⑦ これは珍しい、「おしどり」かな？であるならその願いはもちろん夫婦円満・家族円満ですね。近年塗り替えたらしくカラフルな作品です。

⑤ 公民館敷地内に立つ小さな蔵、両面の丑鼻に「波に千鳥」が描かれています。蔵をもつ公民館も何カ所かで見かけますが、それも豊かな土地だからこそでしょうか。

⑧ 夜空に舞う鶴と岩場の亀、この題材を丑鼻で見るのは珍しい。鶴の首や亀は立体的に描かれています。

（八ヶ岳歩こう会）